

第 567 回 放送番組審議会

1. 日 時 2020 年 10 月 20 日（火） 13：30～

2. 開催場所 テレビ岩手本社 6 階大会議室

3. 委員総数 9 名

出席委員 7 名

委員 長	大橋 綾子
副委員 長	佐藤 健志
委員	前田 千香子
委員	石田 亨
委員	柿木 康孝
委員	緑川 智恵子
委員	林 英彰

欠席委員 2 名

委員	加藤 千晶
委員	越沼 洋一

社側出席者 5 名

榎野 信治	(代表取締役社長)
畑山 篤	(常務取締役 報道制作・編成担当)
池田 学	(取締役 関連会社担当)
石川 亮	(取締役 営業担当)
藤原 哲也	(報道制作局報道部長)

事務局

小岩 祥子	(編成局長 兼 編成部長)
黒澤 星	(編成局編成部)

4. 議 題

①ニュースプラス1いわて 2020 年 10 月 5 日（月）放送

②その他

5. 資料（資料として以下のものを配布）

- ①視聴者からのご意見
- ②2020年度4月～9月第3週 種別放送時間合計
- ③自社制作番組放送スケジュール（2020年10月21日～2020年11月17日）

6. 意見

委員側意見

- 「わんかめ Live」中継では、生放送をやりつつ事前に取材した内容も出し、さらに理解を深めるコーナーになっていたと思った。
- 柴柳キャスターはベテランで重鎮なイメージだった。蔦キャスターと古舘キャスターの若い二人は、それを刷新するイメージで新鮮に見ることができた。
- 番組冒頭の西村由紀江さんの曲は、ピアノの音の粒が揃っていて、勢いがあり新しくなったニュース番組にぴったりの曲だと思った。青を基調とした映像も動きがあり、かっこよくて曲と合っていた印象があった。
- 「5G時代新たな介護の形」の特集は、通信技術が暮らしをどう変えるのか、という興味深い内容だった。
- 超高速通信技術5Gについての説明が冒頭にあっても良かったのではないかと思った。
- リニューアルで他局とのどのような差別化を考えられたのか知りたいと思った。
- 構成に関して先出し天気のリポートはあのか、狙いは何だったのか知りたい。
- リニューアル後に視聴率の変化が実際にあったのか。

局側意見

- 今回の番組リニューアルは、あまり多くを変えず、継承するものは継承し、その中で何か新しいことにトライしたり、もしくは今まで至らなかったところを修正したりということを中心に行った。
- 他局との差別化については、特に特集企画に力を入れている。どこよりもクオリティの高いものを放送したいという思いで日々取材を続けていきたい。
- 「わんかめ Live」は、機動性というところを重視している。突発の事件、事故、大きな災害等あった場合には、いち早く駆けつけて中継するということが使命。コーナータイトルは「カメラが1台であること」と「プラス1いわて」のカメラということにかけて「わんかめ」というネーミングにした。
- 世帯視聴率は、この週の火～木曜が3分ほど短いイレギュラー編成だったこともありリニューアル前の週と比べて1.7ポイントほど下がっている。変わった直後で、視聴者の皆さんも他局を含めて色々ザッピングしながら見ているところもあると思うので、今後更に定着を図っていけるようにいろいろ工夫して日々やっていきたい。

7. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合の公表内容、方法及び年月日

- ①自社放送 10月27日(火) 11:45-11:52 「あなたと歩むテレビ岩手」
- ②テレビ岩手本社での備え置き
- ③読売新聞への掲載(別添)
- ④自社HPでの掲載 <https://www.tvi.jp/tviweb/deliberation>